

フィットネス
 Biz兄の

お悩み相談

現場たたき上げ

#14

text: Kazuyoshi Endo

恋と仕事の板挟み!?



Q 今回のお悩み内容

仕事が忙しく彼女と会う時間がほとんどとれません。久しぶりの約束日も欠員で急遽出勤。破局の危機です…。

A 現場たたき上げの
遠藤からのアドバイス

あ〜、よくある話ですね。一般的なケースを考えると原因は3つです。1つ目は、自分の仕事が遅さが原因なのに、自分が被害者のように思い込んでいるケース。2つ目は、彼女側の理解が悪いケース。「私と仕事とどっちが大事な?!」というお決まりのフレーズは最悪の一言。3つ目は、職場環境が劣悪なケース。このどれか、または、組み合わせによって恋は破局に向かうのです。

原因が3番目の「職場」にある場合は転職を考えた方が良いと思いますが、それ以外は解決に努力すべきでしょう。

仕事のスピードについては、完全にゼロカ

らやり直すべきだと思います。特に、手帳やパソコン、タスクなど日常的な整理習慣の見直しが必要です。

ここで詳細は書ききれませんが、仕事が遅い人は例外なく、整理や期限といったものに対する意識が低いです。

彼女に対しては恋愛時代から自分が仕事と向き合うスタンスを明確にしておくことです。

例えば、「彼女と仕事では比べにものにならないくらい彼女が大切だ。しかし、どちらを優先するかといえば仕事を優先する。それが結果的に彼女の幸せになるからである」というように。

経験的に言えば、この種の揉め事は双方が子供から脱皮していないこと故に生じるケースが多いと思います。

恋も成長が欠かせないということです!

Profile 遠藤一佳

(株) フィットネスビズ 代表取締役CEO
大手、ベンチャー等で、トレーナー、企業フィットネス、SV、副支配人、支配人、営業部長、営業本部長、役員を歴任後、2007年6月に独立。2008年度は富士アスレティック&ビジネス専門学校「パーソナルトレーナー学科」で講師を務める。ブログ「勇気のカ」、メルマガ「L&M大学」好評執筆中!

URL: <http://www.fitness-biz.net>

